

第11回 千城台地区学校適正配置地元代表協議会 平成24年3月16日(金)

1 会議資料

- (1) 第10回千城台地区学校適正配置地元代表協議会 (概要)
- (2) 『学校規模 (概ね適正規模：12～24学級になる)』及び『学区の接続 (飛び学区にならない)』から見て、妥当と考えられる統合の組み合わせ
- (3) 児童生徒の安全に関する対策

2 議事の概要

- (1) 【報告】前回の協議 および それ以降の経過について

前回協議会での協議の内容および前回協議会以降の動きについて事務局が説明し、確認した。

- (2) 【議題1】「千城台地区小学校の適正配置 (統合等) の必要性」について

委員から提示要望のあった「児童生徒の安全に関する対策」「統合に伴う学校経費」について事務局が説明を行った後、各委員から団体で話し合われた内容の報告を含めた意見が出され、協議を行った。
その結果、「小学校の適正配置については必要である」ことが合意された。

- (3) 【議題2】今後の協議について

今後の協議について事務局から説明を行った後、協議を行った。
協議の結果、引き続き小学校についての協議を進めることとし、中学校については協議の中で随時検討することが確認された。

- (4) 【議題3】次回協議会について

次回協議会の日時・場所等については、会長・副会長と相談のうえ、4月以降に各委員に通知することとした。